

平成 28 年 2 月 26 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
<http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/>

仔稚魚モニタリング調査結果概要（H27.4～12月 tachuo まとめ）

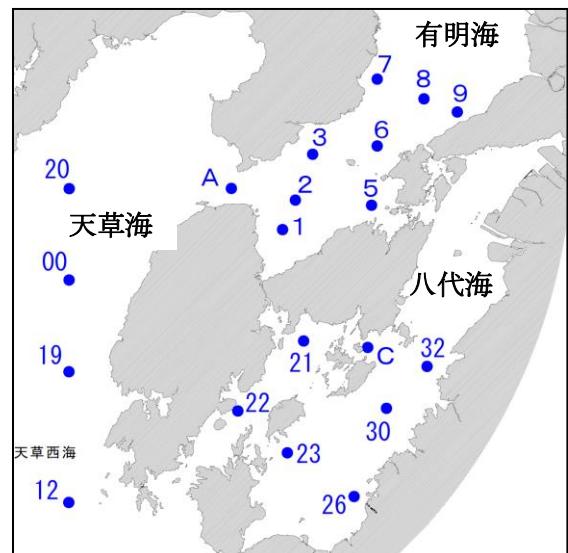
水産研究センターでは、毎月1回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、tachuoについて未報告月の出現数等を含め、H27 総括版としてお知らせします。

調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

有明海 9 地点、八代海 7 地点、
天草海 4 地点で行いました。



2 結果概要

有明海（卵）

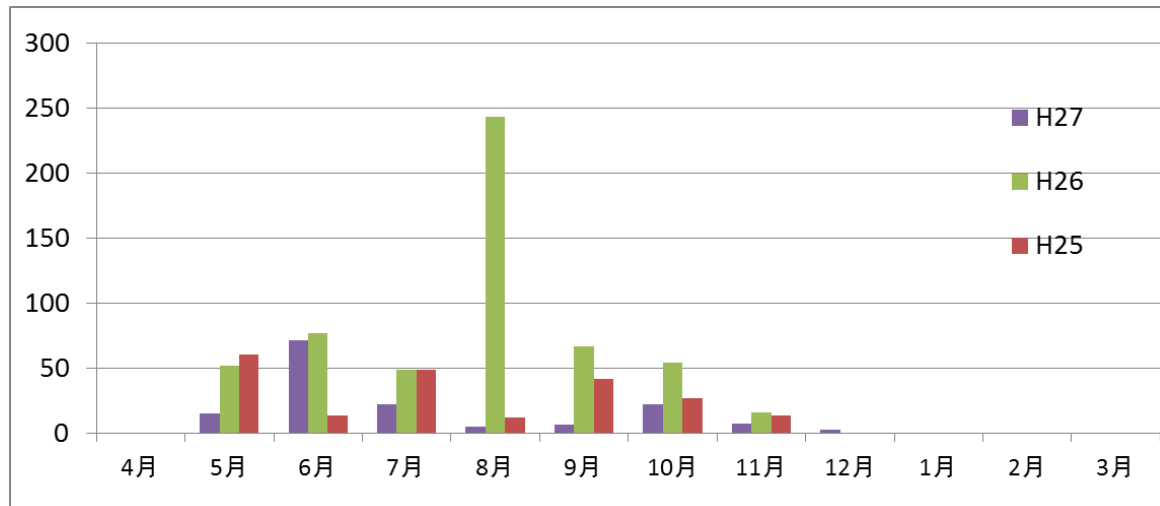
過去3ヶ年のほぼ全月で10個未満であり、傾向が把握できなかったため、図表を省略します。なお、わずかながら出現があった月は、6月から11月の期間でした。

有明海（仔魚）

過去3ヶ年全月で1尾未満であり傾向が把握できなかったため図表を省略します。

八代海（卵）

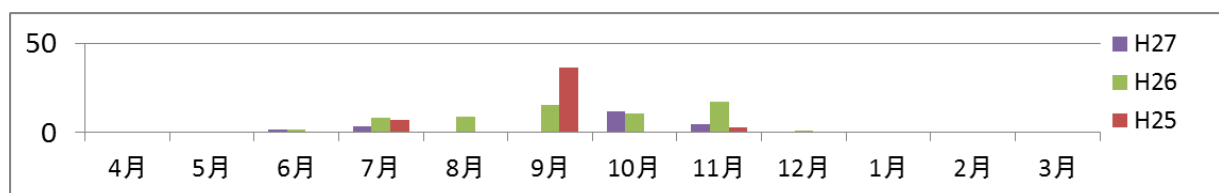
主として5月から11月の期間に卵が確認されました。その全月で前年より少なめでした。



※グラフの縦軸は、海水1,000立方メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

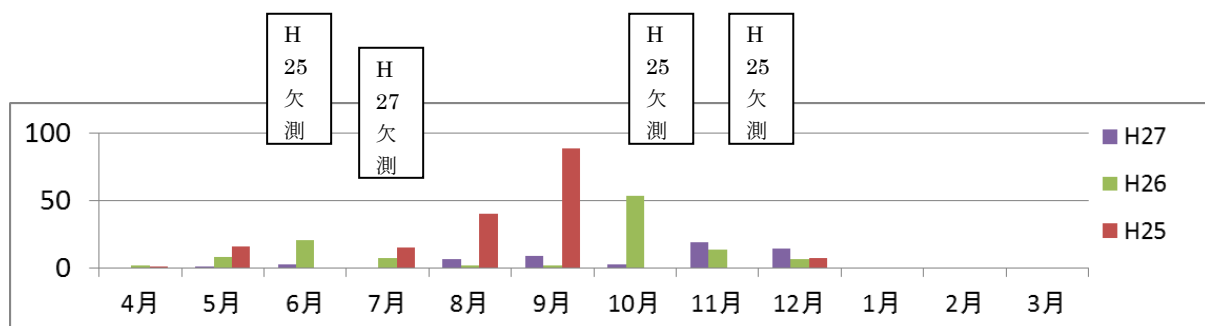
八代海（仔魚）

主として7月から11月の期間に仔魚が確認されました。9月は過去2カ年より少なめ、10月は過去2カ年より多めでした。



天草海（卵）

主として8月から12月の期間に卵が確認されました。11及び12月の出現数は、過去2カ年より多めでした（H25.11月は欠測）。



天草海（仔魚）

過去3ヶ年全月で2尾未満であり、傾向が把握できなかったため、図表を省略します。